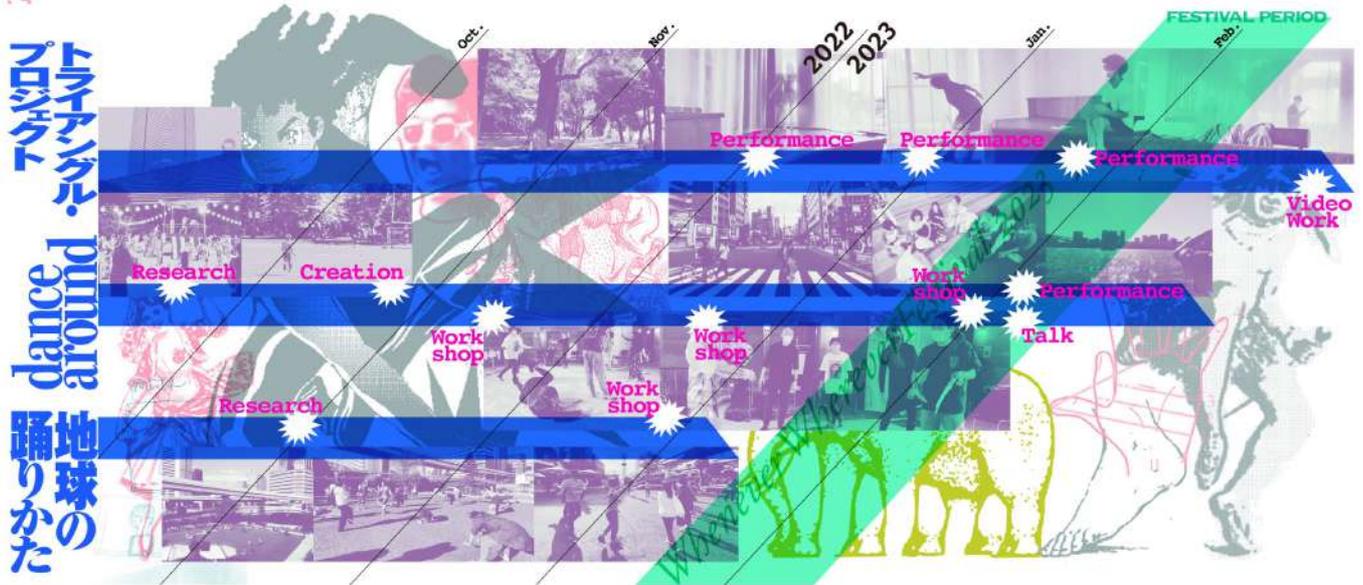




Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる



場所と身体のアラウンドネス。

それぞれの地の過去を思い、現在の記憶を未来へと繋ぐ、架空の地図をマッピングする飛ぶ身体。

**田町・SHIBAURA HOUSE をメイン会場に、1月14日～2月12日、
「WWFes2023 〈ら線〉でそとつないでみる」を開催します。東京都港区の複数の場所で、
身体が時空を超えて都市と生活、過去と現在をつなぐ、新たなダンス/パフォーマンスの実験を行います。**

WWFes (ウェンウェア・フェス) は、ダンスアーティストらが中心となって運営するパフォーマンス・フェスティバルです。WWFes2023 は、東京都港区を舞台にした3つのプロジェクトで構成されます。いずれも、港区にすでにある場所の歴史や生活文化のリサーチから出発し、2023年1月から2月にかけてリサーチ・ワークショップ発表やショーケース、トークイベントなどを行います。さらに、各プロジェクトが並行して進行するプロセスを、オンライン上で随時公開します。

また、場所を複数の身体が横断するとき創発され形づくられる環境を、〈アラウンドネス〉と捉えてみたいと思います(何かの周辺を指す〈〇〇らへん〉と呼ばれる広がりを感じてみてください)。そこには、固有の体験や知覚を伴って醸成される、地図とは異なる空間が浮かび上がってくるはず。ダンスやパフォーマンスと生活空間が隣りあう、さまざまな〈アラウンドネス〉を透かし見ながら発見すること。そして、緩やかに関連しあう複数のプロジェクトを、時空を超えた〈ら線〉でそとつないでみる試みがWWFes2023です。

「アラウンドネス 〈らへん〉」と〈ら線〉とは、場所を身体が横断するとき、知覚や記憶を伴って場所周辺に形成される固有の環境をアラウンドネス〈らへん〉と定義しました。前回WWFes2021では、東京都港区の青山で採集した感覚をパフォーマンス化。2023年はさらにダンス/パフォーマンスを通して港区の複数の地点における〈らへん〉をつないでみる=〈ら線〉として結びつけ、新たな像を見出すことがコンセプトです。

Whenever Wherever Festival とは WWFes (ウェンウェア・フェス) は、ダンスアーティストらによるコレクティブが運営するフェスティバルです。身体をキーワードに新たなパフォーマンスの形態を探りながら東京で実施を重ね、10回目を迎えます。創作プロセスや先鋭性を重視したプログラムを特徴としてきたWWFesは、フェスティバル自体が創作の過程でアーティスト同士が結ぶネットワークとして成り立つことをコンセプトに、その実験精神を交換する場として構想されています。

Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる

期間：2023年1月14日(土) - 2月12日(日) 会場：SHIBAURA HOUSE (東京都港区芝浦3-15-4) ほか

WWFes2023 キュレーター：Aokid / 岩中可南子 / 五月めい / 西村未奈 / 山崎広太 企画・制作協力：石見舟 / 林慶一 / 福留麻里



Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる

お問い合わせ：一般社団法人ポディアーツラボラトリー | E-mail: wheneverwherever.2020@gmail.com | Tel: 080-3574-0207 (担当：岩中)

■プロジェクト構成

WWFes2023 で展開するのは次の3プロジェクトです。

- 港区の三つの場所をフォーカスし、都市を横断する身体でそれらの点を結ぶ新たな創作実践「**トライアングル・プロジェクト**」。
- 盆踊りやパフォーミング・アートの“教える-学ぶ-創る”過程を交換し、トークシリーズも展開する「**ダンスアラウンド**」。
- 留学生とダンサーたちが案内役になり、小学生向け多国籍ダンスのワークショップを行う「**地球の踊りかた**」。

トライアングル・プロジェクト



【1.14土・15日】【1.21土】【1.28土】【2.10金】

●ショーケース

●旧ノグチ・ルーム「対話について」※ ●芝公園（東京タワー）「供養する」

●有栖川宮記念公園「変幻する」 ●SHIBAURA HOUSE「フラグメント」

山崎広太（振付・台本） / 西村未奈（振付ストラクチャー）

Aokid / 穴山香菜 / 鶴家一仁 / 宮脇有紀 / 松本奈々子 /

山中芽衣 / 山野邊明香 / 水越朋 / 横山彰乃 / 吉田拓 / 斎藤英理

※共催：慶應義塾大学アート・センター

note https://note.com/wwfes_triangle

ダンスアラウンド



【11.24木-2.12日】ワークショップ

【2.10金-2.12日】イベント

●リサーチ・ワークショップ発表 ●ショーケース ●トークシリーズ

北島由記子 / 大石始 / 田中瑞穂 / 武藤大祐 / 西村未奈 /

Aokid / 石見舟 / 高木生 / 斎藤英理 / たくみちゃん /

Phyms (SKANK/スカンク、高橋由佳、横山八枝子、吉田拓) /

山崎広太 / 白神ももこ / 大塚郁実 / 鶴家一仁 / 山野邊明香 /

宮脇有紀 / 阿目虎南 / 横山彰乃 / アキオキムラ / 穴山香菜 /

飯塚大周 / 伊藤キム / 伊藤千枝子 / 岩中可南子 / 笠井瑞丈 /

小山綾子 / 坂田有妃子 / 白井愛咲 / 高橋春香 / トチアキタイヨウ /

長沼航 / 松本奈々子 / 水越朋 / 山井絵里奈 / 山田有浩 / 山中芽衣 /

米澤一平 / 龍美帆 / アマンダ・ハメルン / きたまり / 鈴木ユキオ /

手塚夏子 / 福留麻里 / うらあやか / カゲヤマ气象台 / 神村恵 /

鈴木励滋 / 山川陸 / 呉宮百合香 / 山田うん

●オンラインプログラム ●セノグラフィー・プロジェクト（コンペティション）

石見舟 / くわばらみほ / 田中さとみ / 増茂悠人 ほか

note https://note.com/wwfes_around

地球の踊りかた



【1.29日】

●小学生ワークショップ

BeiC（穴山香菜、熊谷知彦、松尾望、松本奈々子、山中芽衣） /

国際基督教大学留学生 / Glocal みたか（角間裕、ほか）

共催：港区立麻布子ども中高生プラザ

note https://note.com/wwfes_earth



Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそっとつないでみる

お問い合わせ：一般社団法人ボディアートラボラトリー | E-mail: wheneverwherever.2020@gmail.com | Tel: 080-3574-0207 (担当: 岩中)

■ピックアップ

01 トライアングル・プロジェクト



上段左より 旧ノグチ・ルーム、芝公園（東京タワー）
下段 有栖川宮記念公園

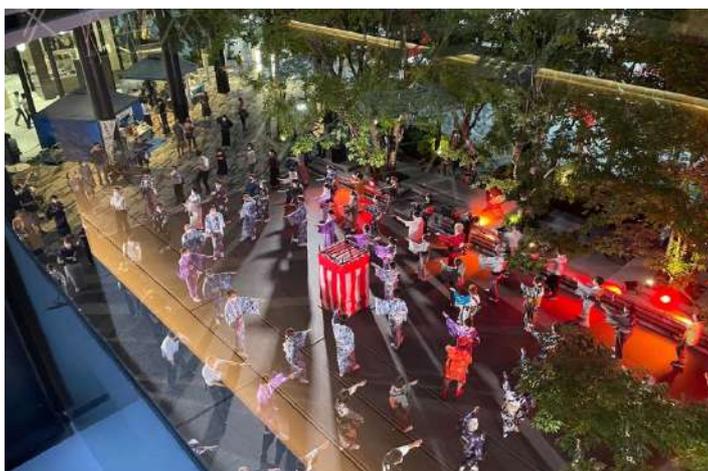


東京都港区の3点の場所で、それぞれの歴史を踏まえて身体を通して触発された言葉、ストーリーをつむぎだしパフォーマンスする、過去と現在を繋ぐプロジェクト。さらに美術家、斎藤英理が映像作品化する。各テーマは「対話について」（旧ノグチ・ルーム、共催：慶應義塾大学アート・センター、1.14・15）、「供養する」（芝公園、1.21）、「変幻する」（有栖川宮記念公園、1.28）、それらを採集した「フラグタメント」（SHIBAURA HOUSE、2.10）。

■トライアングル・プロジェクト【1.14土・15日】【1.21土】【1.28土】【2.10金】

振付ストラクチャー・台本：山崎広太 / 振付ストラクチャー：西村未奈
振付コラボレーション：Aokid、穴山香菜、鶴家一仁、宮脇有紀、松本奈々子、山中芽衣、山野遼明香、水越朋、横山彰乃、吉田拓 / 映像作品：斎藤英理

02 盆踊りアラウンドネス



東京都港区に根づく盆踊り文化にインスピレーションを受け、鎮魂のスピリット、型やリズムの条件、地域コミュニティにおける役割など、盆踊りを取り巻くキーコンセプトをリサーチする企画。発表+トークイベントでは、伝統的な盆踊りと港区限定盆踊りを皆で踊り、創作した WWFes 独自の盆踊り（のようなもの）も発表。トークゲストによる WWFes 盆踊りの講評と、盆踊りのエッセンスについて座談を行う。

■盆踊りアラウンドネス【2.11土】【ミニ盆踊り：2.12日】

トークゲスト（写真左より）：

北島由記子、大石始、田中瑞穂、武藤大祐（モデレーター）

盆踊りリサーチ・創作：

西村未奈（写真右）、Aokid、石見舟、高木生（作曲）



Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる

お問い合わせ：一般社団法人ボディアートラボラトリー | E-mail: wheneverwherever.2020@gmail.com | Tel: 080-3574-0207 (担当: 岩中)

■ピックアップ

03 ショーケース



ダサカッコワルイ・ダンス



|スクリーニング| 森の地図を描きながら、エクソシストの反対語を探してみること〈パブリックスペース編〉



and then to

郡司ベギオ幸夫の外部・異界を呼び込む概念「ダサカッコワルイ」に着想した即興ダンス公演のほか、西村未奈作品のNY野外パートの抜粋上映など、先鋭的ショーケースを実施。

■ダサカッコワルイ・ダンス【2.10 金】

振付・出演：白神ももこ、大塚郁実、鶴家一仁、山野遼明香、宮脇有紀、阿目虎南、横山影乃、山崎広太、Aokid

■ |スクリーニング| 森の地図を描きながら、エクソシストの反対語を探してみること〈パブリックスペース編〉【2.12 日】

ディレクション：西村未奈

映像デザイン・編集・制作：アマダ・ハメルン

■and then to【2.10 金】

アーティスト：Phyms（作品制作・出演：SKANK/スカンク、高橋由佳、横山八枝子、吉田拓）

04 トークシリーズ



オルタナティブ/スペース、生活者としてのアーティスト、ダンスを続けるということなどをテーマに、それぞれトークセッションを行い、都市や生活、劇場を交差する様々な活動のアクチュアリティを浮かび上がらせる。また、多数の出演者がトークとダンスを共有する「rendance」が最終演目となる。

■オルタナティブ!スペース、アクション、トーキング?【2.11 土】

トークゲスト：うらあやか、カゲヤマ気象台、神村恵、鈴木励滋
モデレーター：山川陸

■生活者としてのアーティスト【2.12 日】

トークゲスト：穴山香菜、白井愛咲、長沼航、松本奈々子、宮脇有紀、米澤一平 / モデレーター：呉宮百合香

■ダンスを続けるということ【2.12 日】

トークゲスト（写真左上より）：伊藤キム、山田うん、伊藤千枝子、笠井端丈 / モデレーター：山崎広太

■rendance【2.12 日】

キュレーター：山崎広太 / 出演者多数（約30名）



Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる

お問い合わせ：一般社団法人ボディアーツラボラトリー | E-mail: wheneverwherever.2020@gmail.com | Tel: 080-3574-0207 (担当: 岩中)

05 ワークショップ



小さく街をあるく、街をつくる
〈港区、東京タワーこんにちわー編〉

たくみちゃんのインプロヴィゼーション・メソッド
ワークショップ in 芝浦 〈find, sound, fun 運動〉

小学生ワークショップ 地球の踊りかた♪
2023 winter

港区の街歩きや参加者同士の関心・専門性の共有などを通して「小さな街の経験」を作っていく Aokid のワークショップ／ワーク・イン・プロGRESS、たくみちゃんによる即興メソッドを用いた"音"と"楽しみ"を参加者がみつける身体表現ワークショップは、それぞれ SHIBAURA HOUSE で発表を行う。小学生が ICU 留学生と世界の踊りや遊びを体験する「地球の踊りかた♪」では、会場の麻布子ども中高生プラザに近接する公園も探索予定！“教える-学ぶ-創る”プロセスのエキスチェンジから、それぞれの場所の可能性を発見していく。

■小さく街をあるく、街をつくる

〈港区、東京タワーこんにちわー編〉【発表：2.12 日】

プログラムリーダー：Aokid / ゲスト講師：石見舟、斎藤英理

■たくみちゃんのインプロヴィゼーション・メソッド ワークショップ in 芝浦 〈find, sound, fun 運動〉【発表：2.11 土】

講師：たくみちゃん

■小学生ワークショップ 地球の踊りかた♪ 2023 winter 【1.29 日】

講師・運営：BeiC (穴山香菜、熊谷知彦、松尾望、

松本奈々子、山中芽衣)、国際基督教大学留学生、

Glocalみたか (角間裕、ほか)

06 オンラインプログラム



オンライントーク「リロケーション座談会」では、地方に拠点を移しつつ活動を続けるアーティスト同士が、創作の環境づくりや地方から発信する可能性をめぐって話し合う。また、FRINGEプログラム「もうひとつの〈ら線〉でそとつないでみる」では、WWFes2023 からイメージされた詩や楽曲のプレイリスト、エッセイをオンラインで公開。フェスティバルをメディアに想像上のネットワークを探る。

■ | オンライン | リロケーション座談会 【2.5 日】

トークゲスト (写真左上より)：手塚夏子、鈴木ユキオ、きたまり

モデレーター (写真右下)：福留麻里

※情報保障として UD トークによる字幕表示あり

■もうひとつの〈ら線〉でそとつないでみる 【2022.12-】

エッセイ・プレイリスト・詩など：石見舟、くわばらみほ、

田中さとみ、増茂悠人、ほか予定



07 セノグラフィー・プロジェクト

WWFes2023 では新たな試みとして、メイン会場 SHIBAURA HOUSE の空間デザインを紹介制のコンペティション形式で募集。入口の段差へのスロープの設置を含むことを条件に「DIY できるアクセシビリティ」をテーマとする。

慶応義塾大学三田キャンパス 旧ノグチ・ルーム

東京都港区
三田 2-15-45

田町駅 JR山手線・JR京浜東北線 徒歩8分
三田駅 都営地下鉄浅草線・都営地下鉄三田線 徒歩7分
赤羽橋駅 都営地下鉄大江戸線 徒歩8分

1.14 sat 15 sun

16:00-17:30 [ショーケース]

トライアングル・プロジェクト「対話について」

Aokid、穴山香菜、鶴家一仁、宮脇有紀、
松本奈々子、山中芽衣、山野邊明香、山崎広太

東京タワー (芝公園)

東京都港区
芝公園 3-4

浜松町駅 JR山手線・JR京浜東北線・
東京モノレール 徒歩12分
芝公園駅 都営地下鉄三田線 105 徒歩2分、
御成門駅 都営地下鉄三田線 106 徒歩2分、
大門駅 都営地下鉄浅草線・大江戸線
A09・E20 徒歩5分、
赤羽橋駅 都営地下鉄大江戸線 E21 徒歩2分

1.21 sat

14:30-16:30 [ショーケース]

トライアングル・プロジェクト「供養する」

Aokid、穴山香菜、鶴家一仁、松本奈々子、
宮脇有紀、山中芽衣、山野邊明香、山崎広太

有栖川宮 記念公園

東京都港区
南麻布 5-7-29

広尾駅 東京メトロ日比谷線 徒歩3分

1.28 sat

13:00-17:00 [ショーケース]

トライアングル・プロジェクト「変幻する」

穴山香菜、鶴家一仁、水越朋、宮脇有紀、
松本奈々子、山中芽衣、山野邊明香、
山崎広太、横山彰乃、吉田拓

麻布子ども 中高生プラザ

東京都港区
南麻布 4-6-7

広尾駅 東京メトロ日比谷線 1番出口 徒歩7分

1.29 sun

13:00-16:00 [ワークショップ]

小学生ワークショップ
地球の踊りかた♪ 2023 winter

BeiC (穴山香菜、熊谷知彦、松尾望、松本奈々子、山中芽衣)、
国際基督教大学留学生、Glocalみたか (角間裕、ほか)

Online オンライン 2.5 sun

20:00-22:30 [トークシリーズ]

リロケーション座談会

きたまり、鈴木ユキオ、手塚夏子、
福留麻里 (モデレーター)、Aokid (モデレーター補)、
西村未奈 (キュレーター)

Ticket チケット

慶応義塾大学三田キャンパス
旧ノグチ・ルーム
トライアングル・
プロジェクト

1月14日 [土]・15日 [日] 16:00-17:30

各日 | 一般 2,500円

港区割引・U24 O65割引 2,000円

下記のプログラムは鑑賞無料
事前予約不要です。
雨天中止のためご注意ください。
雨天時の情報はSNSなどで
お知らせします。

東京タワー (芝公園)

1月21日 [土] 14:30-16:30

有栖川宮記念公園

1月28日 [土] 13:00-17:00

オンライン リロケーション座談会

2月5日 [日] 20:00-22:30

視聴無料 (事前予約不要)

※プログラムページでURLを発表いたします。

ドネーションチケットあり:

500円 / 1口

▶ Peatixでご購入ください。

チケットについての注意点

チケットは事前にPeatixでご購入ください

「地球の踊りかた♪」ワークショップ除く。

当日券は原則としてございません。

ドネーションチケットあり: 500円 1口

小学生以下は無料。港区割引チケットは、
当日、在住/在学/在勤を証明できるものを
持参ください。



Peatix

SHIBAURA HOUSE

シバウラハウス

東京都港区
芝浦 3-15-4

田町駅 JR山手線・JR京浜東北線 芝浦口徒歩7分
三田駅 都営地下鉄浅草線・都営地下鉄三田線
A4出口徒歩10分

2.10 fri

18:30-19:00 [ショーケース]
トライアングルプロジェクト「フラグメント」
Aokid, 穴山香菜, 鶴家一仁, 松本奈々子, 水越朋,
宮脇有紀, 山中芽衣, 山野邊明香, 山崎広太, 横山彰乃

19:00-19:40 [ショーケース]
and then to
Phyms 作品制作・出演 SKANK / スカנק,
高橋由佳, 横山八枝子, 吉田拓

19:40-20:00 [ショーケース]
スキゾダンス
山崎広太

20:00-20:40 [ショーケース]
ダサカッコワルイ・ダンス
白神ももこ, 大塚郁実, 鶴家一仁, 山野邊明香,
宮脇有紀, 阿目虎南, 横山彰乃, 山崎広太, Aokid

2.11 sat

11:00-12:00 [トークシリーズ] (参加型)
TryDanceMeeting
Aokid, ほか

12:00-14:00 [ワークショップ]
たくみちゃんのインプロヴィゼーション・
メントワークショップ in 芝浦
<find, sound, fun 運動>
たくみちゃん
※要専用チケット

14:00-15:00 [リサーチ・ワークショップ発表]
たくみちゃんのインプロヴィゼーション・
メントワークショップ in 芝浦
<find, sound, fun 運動>発表
たくみちゃん, ほか

15:00-17:30 [トークシリーズ]
オルタナティブ! スペース,
アクション, トーキング?
うらあやか, カゲヤマ泉台, 神村恵,
鈴木励滋, 山川陸 (モデレーター)

18:00-20:30 [リサーチ・ワークショップ発表]
盆踊りア라운드ネス
北島由記子, 大石始, 田中瑞穂, 武藤大祐,
西村未奈, Aokid, 石見舟, 高木生

2.12 sun

11:30-12:00 [リサーチ・ワークショップ発表] (参加型)
ミニ盆踊り (朝盆)
西村未奈, Aokid, 石見舟, ほか

0012:00-13:00 [トークシリーズ] (参加型)
TryDanceMeeting
Aokid, ほか

0013:00-14:30 [トークシリーズ]
生活者としてのアーティスト
穴山香菜, 白井愛咲, 長沼航, 松本奈々子, 宮脇有紀,
米澤一平, 呉宮百合香 (モデレーター)

14:30-15:30 [リサーチ・ワークショップ発表]
小さく街をあるく, 街をつくる
<港区, 東京タワー-こんにちわ-編>
Aokid, 石見舟, 斎藤英理, ほか

15:30-17:00 [トークシリーズ]
ダンスを続けるということ
伊藤キム, 笠井瑞丈, 伊藤千枝子, 山田うん,
山崎広太 (モデレーター)

0017:00-17:30 [リサーチ・ワークショップ発表] (参加型)
ミニ盆踊り (夕盆)
西村未奈, Aokid, 石見舟, ほか

17:30-18:00 [スクリーニング]
森の地図を描きながら, エクソシストの
反対語を探してみること / パブリックスペース編
西村未奈, アマンダ・ハメルン, ほか

0018:00-19:30 [ショーケース]
rendance
Aokid, アキオキムラ, 穴山香菜, 飯塚大周, 石見舟,
伊藤キム, 伊藤千枝子, 岩中可南子, 笠井瑞丈,
小山綾子, 坂田有妃子, 白井愛咲, 高橋春香, 鶴家一仁,
トチアキタイヨウ, 長沼航, 西村未奈, 松本奈々子,
水越朋, 宮脇有紀, 山井絵里奈, 山田有浩, 山中芽衣,
山野邊明香, 吉田拓, 米澤一平, 龍美帆

SHIBAURA HOUSE トライアングル プロジェクト ダンスア라운드

2月10日 [金] 18:30-20:40 [1日券]
2月11日 [土] 11:00-20:30 [1日券]
11:00-15:00 [半日券 (前半)]
15:00-20:30 [半日券 (後半)]
2月12日 [日] 11:00-19:30 [1日券]
11:30-15:30 [半日券 (前半)]
15:30-19:30 [半日券 (後半)]

※2日・3日セット券あり。
2月10日 [金] は1日券のみ。
半日券には前半と後半があります。

1日券 | 一般 3,000円
港区割引・U24 / O65割引 2,500円

半日券 (前半・後半) | 一般 2,000円
港区割引・U24 / O65割引 1,500円

2日セット券 | 一般 5,000円
港区割引・U24 / O65割引 4,500円

3日セット券 | 一般 7,000円
港区割引・U24 / O65割引 6,500円

※2月11日 12:00-14:00 「たくみちゃんワークショップ
WS」は事前予約が必要です。予約ページより、1日券ま
たは半日券とWS参加がセットになった、専用チケットの
ご購入をもって予約完了となります。発表の観覧のみは
上記の該当する各種通常チケットで可能です。2日また
は3日セット券でWS参加ご希望の場合、お問い合わせください。
wheneverwherever.2020@gmail.com

Peatix以外の 申込受付プログラム

小学生ワークショップ
地球の踊りかた♪
2023 winter
麻布子ども中高生プラザ
1月29日 [日] 13:00-16:00
お申し込み先がPeatixと異なります。
QRからお申し込みください。



地球の踊りかた♪ お問い合わせ:
港区立麻布子ども中高生プラザ
03-5447-0611

新型コロナウイルス感染症の感染予防・
拡散防止のため、プログラム内容等が
変更になる可能性があります。
最新情報はウェブサイトにてご確認ください。



開催概要

Whenever Wherever Festival 2023

〈ら線〉でそとつないでみる

期間：2023年1月14日（土）－2月12日（日）

会場：SHIBAURA HOUSE

｜東京都港区芝浦 3-15-4

慶応義塾大学三田キャンパス旧ノグチ・ルーム

｜東京都港区三田 2-15-45

東京タワー（芝公園）

｜東京都港区芝公園 3-4

有栖川宮記念公園

｜東京都港区南麻布 5-7-29

麻布子ども中高生プラザ

｜東京都港区南麻布 4-6-7

ほか

主催：一般社団法人ボディアートラボラトリー

助成：(公財) 港区スポーツふれあい文化健康財団 (Kiss ポート財団)

令和4年度港区文化芸術活動サポート事業



※新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、プログラム内容等が変更になる可能性がございます。
最新情報はウェブサイトにてご確認ください。

WWFes2023 キュレーター

Aokid (ダンサー・振付家・アーティスト)

岩中可南子 (アートマネージャー・コーディネーター)

五月めい (編集者)

西村未奈 (振付家・ダンサー)

山崎広太 (振付家・ダンサー)

企画・制作協力

石見舟 (演劇研究)

林慶一 (制作者)

福留麻里 (ダンサー・振付家)

グラフィック・デザイン

松本直樹

ウェブサイト設計

中村泰之

ウェブサイト：<https://bodyartslabo.com/wwf2023>

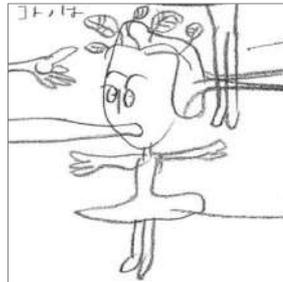
スタッフ



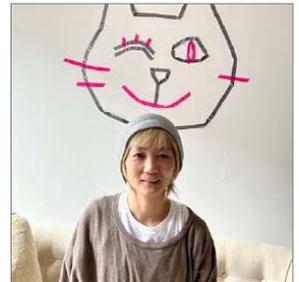
Aokid



岩中可南子



五月めい



西村未奈



山崎広太



石見舟



林慶一



福留麻里



Whenever Wherever Festival 2023 〈ら線〉でそとつないでみる

お問い合わせ：一般社団法人ボディアートラボラトリー | E-mail：wheneverwherever.2020@gmail.com | Tel：080-3574-0207 (担当：岩中)